

堆肥の生産・販売に関するQ&A

(財)畜産環境整備機構 審議役 本多勝男

Q: 発酵槽底部からの送風を行っていますが送風機の運転音がひどいので困っています。なにか良い防音対策はないでしょうか？

A: 次のような対策がありますので、実施できそうな対策を試みてください。

- (1) 運転音が大きい送風機には付属品としてサイレンサーや防音ボックスが必ず用意されていますので、送風機のメーカーや代理店に問い合わせると良いでしょう。
- (2) 困るほど運転音の大きい送風機は図1に示すような高風圧型(静圧1,000mm水柱程度)と思われませんが、発酵槽底部からの送風は図2に示すような低風圧型(静圧200mm水柱程度)の送風機でも堆肥化発酵に対する機能は変わりませんので、運転音の静かな低風圧型送風機に代えると良いでしょう。低風圧型は同じモーターkwで高風圧型の数倍の送風量となりますので電気代を大幅に節約することもできます。
- (3) 糞や漏汁、堆肥による送風配管の詰まり、発酵槽底部の岩盤状の糞、送風量不足や不適正な配管法、比重調整不足などが原因で送風効果が発揮されていない施設も多く見られます。
このような場合は送風が無駄になっていますので、試しに送風を停止して発酵機能があまり変わらないようであれば、送風停止が最高の防音対策になると同時に大きな節電効果も期待されます。



図1 高風圧型送風機



図2 低風圧型送風機